

令和2・3年度 臼杵市教育研究協議会ならびに臼杵市部落差別解消推進・人権教育研究会助成

## 臼杵市立野津中学校の生徒達から学びました！！

野津中学校はIN3OKを合い言葉に、いじめ見逃し0や思いやりと言葉遣いについて、生徒と共に取り組まれています。今回は研究主題「自ら学び、仲間と共同して未来を創る野津中生の育成 ～生徒とともに創る、「学びの系統性」を意識した深い学びの実践を通して～」のもと公開授業が行われました。市内の小・中学校等より60名近い参加者があり、活発な協議も行われ有意義な研究会となりました。

過去と他人は  
変えられない  
変えられるのは  
未来と自分

### 1年1組「二者択一（人間関係づくりプログラム）」

「住むなら都会か田舎か」「学校では制服か私服か」等、どちらが好きか立場を決めて班で話し合いをしました。短時間で5つのテーマについて話し合うことで、次第に協議が活発になり、自分の意見を論理的に説明し、友達の意見に共感や反論もできるようになりました。このように、経験を増やすことで、楽しみながらもお互いの価値観や違いを認めることができました。クラスみんなが仲が良いステキな学級でした。



NO.464 2021年11月 臼杵市立野津中学校

### 成長する集団

話し合いを繰り返すことで、説明の仕方や聴き方が上手くなる。最初からできる人はいない。



NO.465 2021年11月 臼杵市立野津中学校

### 違うから楽しい

みんなの考えが違うから面白い。そんなみんなと話すから、自分の良さを知り、考えも広がる。

### 2年2組「一人でも多くの人に伝えたい」



NO.467 2021年11月 臼杵市立野津中学校

### 安心する

自分の考えを真剣に聞いてくれる友達。共感してうなずいてくれる先生。だから、自分の思いを伝えられる。



NO.466 2021年11月 臼杵市立野津中学校

### 思いを語る

読むだけでない。自分の思いを、悩みを、考えを気持ちを込めて語る。だから、相手に伝わる。

差別は絶対にいけない。でも、自分は行動できるだろうか。自分の力で無くすことができるだろうか。そのような人間の弱さや葛藤について、友達の考えに共感しながら聴き合う授業でした。しっかりとした空間の中で、部落差別について、じっくりと考えている生徒の姿から、参観した先生方も多くのことを感じた事でしょう。

両学級共に、自分を出せる、友達の意見を受け入れることができる生徒達の姿に感動しました。全校をあげて取り組まれた成果ですね！今でも授業の余韻が残っています。ありがとうございました。

この授業を振り返り、  
部落差別をなくすために  
あなたができる行動を書こう